

事例共有5

①タイトル	フォローアップにより処方箋の指示間違いが発覚した一例			
②カテゴリー	☐ 処方薬の変更・追加・増減量 ☒ 用法・用量・使用方法 ☒ 副作用・相互作用 ☒ 服薬アドヒアランス不良 ☐ その他			
③患者背景	年齢	60代	性別	女性
	現病名	乳がん術後	診療科名	
④処方情報	デキサメタゾン錠4mg アセトアミノフェン錠300mg：発熱時頓用 ドンペリドン錠10mg：吐き気時頓用 ジオクチルソジウムスルホサクシネート等配合錠、ピコスルファートNa経口液：便秘時頓用 ヘパリン類似物質クリーム0.3% 手足 アンテベート軟膏0.05% 手足 1日1～2回			
⑤来局時の患者情報	3ヶ月前にOPE、抗がん剤初めてで不安、たくさんの薬にも不安 ドセタキセル・シクロフォスファミド、1コース21日間（4コース実施）			
⑥フォローアップの理由とプラン	抗がん剤の副作用、支持療法のアドヒアランス、シックデイの対処などを確認したい。 1週間後にTELでフォロー。			
⑦フォローアップ内容	フォローアップを思い立った懸念点については問題なかったが、アンテベート軟膏をどこに塗ればよいのか？と患者から質問。 手足との記載から抗がん剤による皮膚症状に使用すると思い込んでいたが、実は術創のテープかぶれに対する処方であることが発覚。⇒処方箋の指示部位が間違っていた。⇒疑義照会⇒再度患者にTEL			
⑧処方医へのフィードバック内容	☐ フィードバックしなかった ☒ フィードバックした（内容：上記）			
⑨やってみた感想	（反省）初回で支持療法薬が多かったので、思い込みで指導をしてしまった。副作用の傾向を聞きたかったので一週間おいてしまったが、初回だったし2,3日後に電話すればよかった。 - 患者さんの不安は解消でき、正しい薬の使用法も（色々あったが）伝えられた。			